

## 名古屋市自殺対策推進本部会議 次第

日時：令和8年2月2日（月）

幹部会終了後

場所：本庁舎2階 特別会議室

### 【議題】

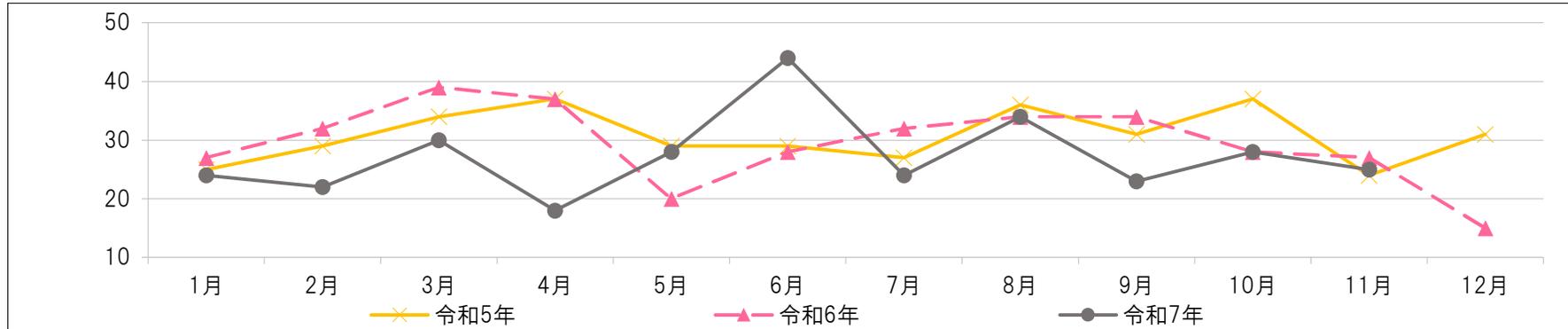
- 1 自殺の現状について (資料1)
  
- 2 「子ども・若者の自殺危機対応チーム」の取り組みから  
見えてきた自殺防止対策について (資料2)
  
- 3 令和8年度 主な自殺対策事業の取り組みについて (資料3)

# 自殺の現状について

(資料 1)

## 自殺者数の月別推移【人口動態統計】

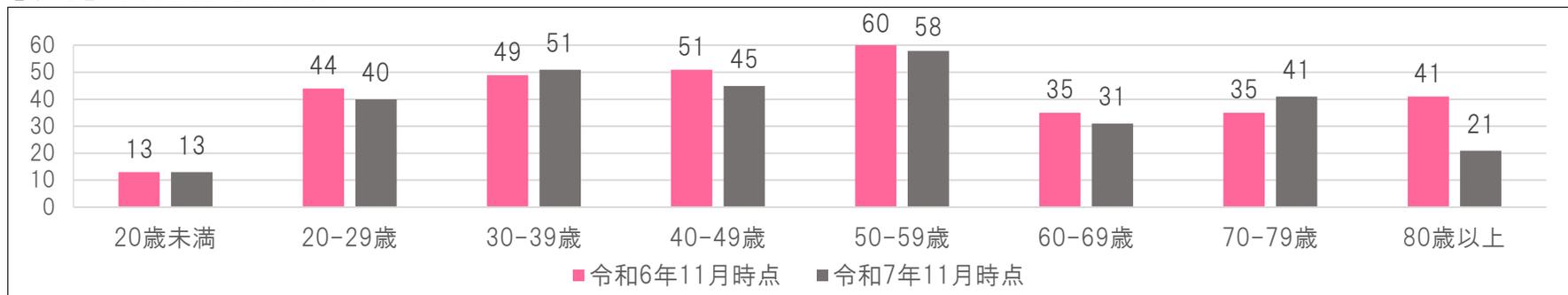
- 令和5年は4月と10月が最も多く、次いで8月、3月の順となっている。
- 令和6年は3月が最も多く、次いで4月、8月・9月の順となっている。
- 令和7年は11月までで300件で、令和6年の同時期（338件）と比較して38件少ない。



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
令和7年	24	22	30	18	28	44	24	34	<b>23</b>	<b>28</b>	<b>25</b>		<b>300</b>
累計	24	46	76	94	122	166	190	224	<b>247</b>	<b>275</b>	<b>300</b>		—
令和6年	27	32	39	37	20	28	32	34	34	28	27	15	353
累計	27	59	98	135	155	183	215	249	283	311	338	353	—
令和5年	25	29	34	37	29	29	27	36	31	37	24	31	369
累計	25	54	88	125	154	183	210	246	277	314	338	369	—

※令和7年は1～8月は概数値、9～11月は速報値

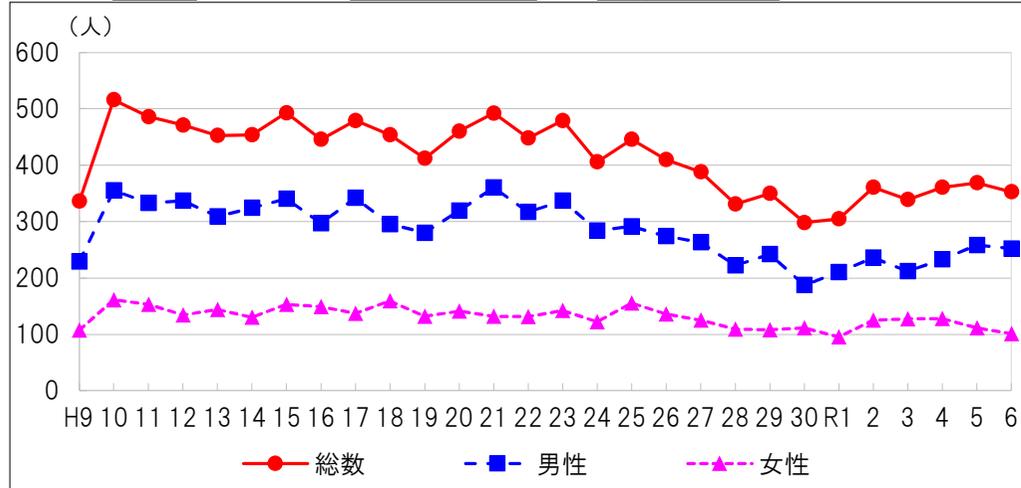
## 【参考】年代別同時期比較



## 〈参考〉自殺者数の年次推移（本市・全国）【人口動態統計】

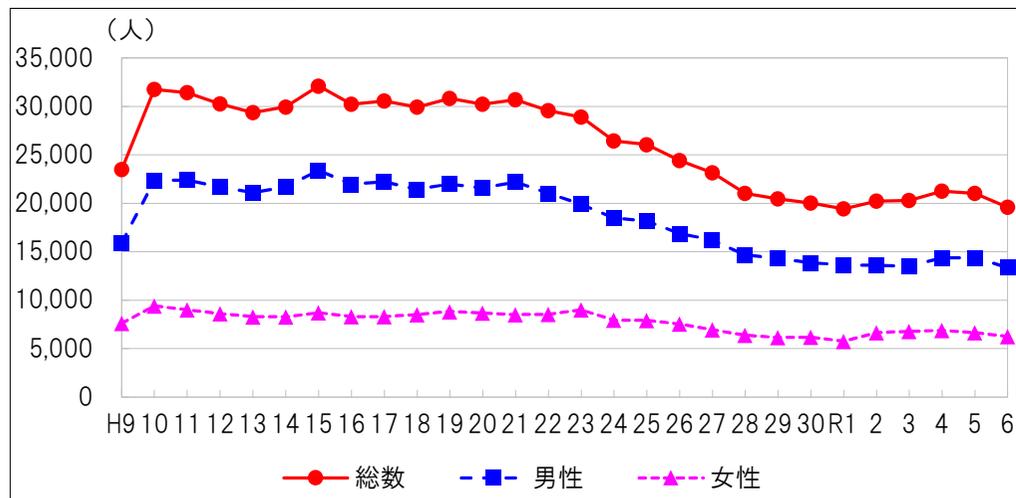
### 【本市】

- 令和6年の自殺者数は**353人**で前年比では**16人（4.3%）減**
- 性別では男性が**252人**（前年比：**6人、2.3%減**）で**全体の71.4%**、女性が**101人**（前年比：**10人、9.0%減**）で**全体の28.6%**となっている。



### 【全国】

- 令和6年の自殺者数は**19,608人**で前年比では**1,429人（6.8%）減**
- 性別では男性が**13,354人**（前年比：**1,034人、7.2%減**）で**全体の68.1%**、女性が**6,254人**（前年比：**395人、5.9%減**）で**全体の31.9%**となっている。
- 平成21年から**10年連続で減少**し、令和元年には**20,000人を下回った**。令和2年以降は再び**20,000人を上回る状況**だったが、令和6年は再び**20,000人を下回った**。



## 自殺者数の年次推移

	本市				全国			
	総数	男性	女性	自殺死亡率	総数	男性	女性	自殺死亡率
H9	336	229	107	15.6	23,494	15,901	7,593	18.8
H10	516	355	161	23.9	31,755	22,349	9,406	25.4
H11	486	333	153	22.4	31,413	22,402	9,011	25.0
H12	471	337	134	21.7	30,251	21,656	8,595	24.1
H13	453	309	144	20.8	29,375	21,085	8,290	23.3
H14	454	324	130	20.8	29,949	21,677	8,272	23.8
H15	493	340	153	22.5	32,109	23,396	8,713	25.5
H16	446	297	149	20.3	30,247	21,955	8,292	24.0
H17	479	342	137	21.6	30,553	22,236	8,317	24.2
H18	454	295	159	20.4	29,921	21,419	8,502	23.7
H19	412	280	132	18.4	30,827	22,007	8,820	24.4
H20	460	319	141	20.5	30,229	21,546	8,683	24.0
H21	492	360	132	21.8	30,707	22,189	8,518	24.4
H22	448	317	131	19.8	29,554	21,028	8,526	23.4
H23	479	337	142	21.1	28,896	19,904	8,992	22.9
H24	406	284	122	17.9	26,433	18,485	7,948	21.0
H25	446	291	155	19.6	26,063	18,158	7,905	20.7
H26	410	274	136	18.0	24,417	16,875	7,542	19.5
H27	388	263	125	16.9	23,152	16,202	6,950	18.5
H28	331	222	109	14.4	21,017	14,639	6,378	16.8
H29	350	242	108	15.1	20,465	14,333	6,132	16.4
H30	298	187	111	12.8	20,031	13,851	6,180	16.1
R1	305	210	95	13.1	19,425	13,668	5,757	15.7
R2	361	236	125	16.0	20,243	13,588	6,655	16.4
R3	339	212	127	14.6	20,291	13,508	6,783	16.5
R4	361	233	128	15.5	21,252	14,362	6,890	17.4
R5	369	258	111	15.9	21,037	14,388	6,649	17.4
R6	353	252	101	15.1	19,608	13,354	6,254	16.3

※自殺死亡率：人口10万人当たりの自殺者数

## 「子ども・若者の自殺危機対応チーム」の取り組みから見てきた自殺防止対策 ～ 情報の集約と連携した支援 ～

### 1 概要

自殺危機にある子ども・若者を把握したときの、初動対応をガイドするツールの作成について、「子ども・若者の自殺防止等に関する検討会」において検討してきた。

#### ガイドの ポイント

- ✓ どんな関係者を招集すればよいか分かり、関係者がつながる
- ✓ どんな情報を集めればよいか分かる
- ✓ 状況の見える化をし、俯瞰できるようになる
- ✓ 緊急度（リスク）の把握ができる
- ✓ 初動の対応策が分かる

### 2 ツールのイメージ

自殺危機にある子ども・若者への初動対応ができるよう、以下のステップをガイドするもの（必要に応じて活用するツールとして展開）。

#### 【ガイドの流れ（案）】

- ① 管理職等（校長、教頭、主幹教諭等）が中心となり、関係者を招集する。
- ② 情報の集約、整理、共有を行う。

（情報の例）

本人・家族の情報、自傷・自殺行為の状況、関係機関の関わりの状況 等

- ③ 状況を見立て、緊急度を把握する。
- ④ 緊急度に基づき、初動の対応策や役割分担を検討する。
- ⑤ 対応策や役割分担に基づき、初動対応を実施する。

### 3 「子ども・若者の自殺防止等に関する検討会」での検討状況

ツールのイメージを基に、学校現場での活用を中心に検討を進めた。

#### 【検討会での主な話し合い内容】

- ・良いものとなるよう検討を進めるが、現場の活用の負担感に配慮していく必要がある。
- ・福祉と教育では視点が異なるので、それに配慮し、分かりやすくしていく必要がある。
- ・この対応策が全てではないので、より良い策を引き続き模索していく。

## 令和8年度 主な自殺対策の取り組みについて

事業名	内 容	所管局
【新規】 次期いのちの支援なごやプランの策定調査	いのちの支援なごやプラン（第3次）の策定に向けた基礎資料とするため、市民を対象としたアンケート調査を実施し、自殺対策事業の効果や課題等について分析・検証を行う。	健康福祉局 健康増進課
【拡充】 子ども・若者の自殺危機対応チームの運営	自殺危機にある子ども・若者を把握したときの初動の対応をガイドするツールの作成、家族支援等に関する専門家をチームに追加し、体制強化を図る。	健康福祉局 健康増進課
【拡充】 こども家庭センターの設置	児童福祉法改正に伴い、市民に身近な区役所・支所をこども家庭センターと順次位置づけ、妊娠期から学齢期まで、誰一人取り残さない福祉的支援を実施するため、福祉・保健・教育の連携による支援体制を整備する。 実施区 8区→13区・2支所	子ども青少年局 子ども福祉課
【新規】 被児童虐待経験者への支援	過去に児童虐待を受けた経験がありながらこれまで公的支援につながらなかった者を主な対象とした相談支援等を実施する。	子ども青少年局 子ども福祉課
【拡充】 地下鉄の可動式ホーム柵の整備	鶴舞線可動式ホーム柵の製造及び設置を行う。	交通局 駅務課